

アスファルト輸送時の温度管理してありますか？

アスファルトの温度記録を無線で簡単に



アスファルト舗装工事では、品質管理のため、温度管理が重要になります。
AirLogger™ を使用することで工場出荷から舗装までの温度データを簡単に、正確に記録することができます。

測定イメージ

一般的な温度記録

- ・輸送中の温度変化は不明
- ・手作業で測定、記録

無線計測での温度記録

車内のタブレット端末に無線記録

防水アタッチメント
熱電対 **測定ユニット**

輸送を含めた全行程の温度品質を管理

AirLogger™

- ・測定温度範囲 -200~1300℃
- ・測定ユニットの耐熱 100℃
- ・測定データはリアルタイム表示、CSV 保存
- ・通信距離 30m
- ・最大 700ch 同時測定
- ・メモリ内蔵でデータのバックアップ可能

必要機材 例：温度4ch測定の場合	型式	数量	単価	小計	備考
2ch温度/電圧測定ユニット	WM2000TA-000-01	2	¥69,000	¥138,000	防水アタッチメント付属
PC通信ユニット	WM2000ZA-000-01	1	¥57,000	¥57,000	
センサ(熱電対)※1	A7020	1	¥20,000	¥20,000	熱電対5mを切断して使用
PC(windows)※2	—	1	—		お客様手配

※1 熱電対は、お客様が所有しているものを使用可能
※2 測定用PCアプリケーションは無償でダウンロードできます。

合計：¥215,000
(税抜)